

令和 2 年度

岡谷市教育委員会
点検・評価報告書

令和 3 年 1 0 月

岡谷市教育委員会

【はじめに】

この報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 26 条に基づき、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検、評価の結果を報告するため、令和 2 年度の主要な施策の成果を説明する書類として市議会に提出した「行政報告書」並びに、当該年度における「施策評価」のうち、教育委員会所管の事務事業等を抜粋して調製したものです。

令和 3 年 10 月

岡谷市教育委員会

【目 次】

第 1	【教育総務課】	1
第 2	【生涯学習課】	12
第 3	【スポーツ振興課】	31
第 4	【各施策の評価】	35

【参 考】

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

○地方自治法

（決算）

第二百三十三条

5 普通地方公共団体の長は、第三項の規定により決算を議会の認定に付するに当たっては、当該決算に係る会計年度における主要な施策の成果を説明する書類その他政令で定める書類を併せて提出しなければならない。

第1【教育総務課】

1 概説

教育総務課では、岡谷市教育大綱の教育理念の下、学校における子どもたちの基礎的学力を保障し、個性の伸長や社会性の育成をはじめとした調和ある心身の成長発達支援のほか、魅力と活力ある学校づくり、文化や伝統を尊重した教育の推進に向けて、学校・家庭・地域・関係機関・諸団体との連携を深めながら各種事業を推進した。

新型コロナウイルス感染症への対応に関しては、国の緊急事態宣言の発令等を受け、4月7日から5月31日までの間、市内小中学校を臨時休校とし、休校期間中の学童クラブの臨時開設、学習支援のための図書カード配布等の対応を図った。

学校再開後は、臨時休校に伴う学びへの影響を取り戻すため、学校行事の見直しや夏休みの短縮等を図り、児童生徒の学びを保障したほか、国の補助金を活用して学習環境の充実と感染防止対策を徹底しながら学校運営を行った。

その他の主要事業のうち、チーム岡谷による学力向上推進事業では、引き続き県教育委員会から派遣された主任指導主事を課に配置し、専任の学力向上アドバイザーとともに学力向上に向けた各校への巡回訪問や指導等を行った。

教員働き方改革推進事業では、各校への留守番電話の設置や部活動指導員の配置を継続したほか、出退勤システムの本格運用等を通じて、教員が授業づくりや児童生徒への指導に専念できる環境づくりに努めた。

施設整備では、「岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン」のハード整備版に基づく岡谷東部中学校管理教室棟の長寿命化大規模改修工事を実施したほか、川岸小学校トイレ改修工事を実施し、安全・安心の教育環境の充実に努めた。

また、国のGIGAスクール構想に基づき、児童生徒に1人1台のタブレット端末を配備し、併せて、校内に高速通信ネットワーク環境を整備した。

子ども総合相談センターでは、様々な悩みを抱える児童生徒に対してチームによる総合的な相談支援を行ったほか、フレンドリー教室及び中学校の中間教室を活用して、長期欠席傾向にある子どもたちに対する自立支援や学習支援に努めた。

また、障がいのある子ども一人ひとりに応じた特別支援教育の充実に努めたほか、悩みを打ち明けることの大切さを学ぶSOSの出し方に関する授業等を実施した。

更に、入学時の環境変化に適応できない小1プロブレムの解消、改善を図るため、保育園と学校関係者による委員会を設け、幼保小接続期におけるアプローチ&スタートカリキュラムの構築に向けた検討を進めた。

2 実績総括

主要な事務事業	内 容								
教育委員会運営 事務	1 教育委員会会議 ・ 定例教育委員会 12回開催 ＊ 4月の定例教育委員会については、書面決議とした。 ・ 教育委員協議会 1回開催 2 総合教育会議 教育行政等に関わる事項について、協議・調整を行った。 ・ 開催期日：令和2年11月5日 ・ 構成員：市長、教育委員会 計7人								
地域に開かれた学 校づくり事業	学校評議員 11小中学校 65人 委嘱								
新型コロナウイルス 感染症対策	1 国の緊急事態宣言等を受け、市内小中学校を臨時休校とした。 臨時休校：4月7日（火）～5月31日（日） 2 臨時休校に伴い学童クラブを臨時開設した。 ・ 開設期間 4月7日から5月31日の平日 35日 ・ 開設時間 午前7時45分から午後6時45分 臨時休校中の使用料は保護者の負担軽減策として全額減免とした。 ・ 延べ利用人数：4,931名 ・ 各クラブ一日平均：11名 3 臨時休校中の家庭学習を支援するため、市内在住の小中学生に図書カード（3,000円分）を配布した。 配布数 <table> <tr> <td>市内小学校在籍児童</td> <td>2,279人</td> </tr> <tr> <td>市内中学校在籍生徒</td> <td>1,278人</td> </tr> <tr> <td>市外小中学校在籍者</td> <td>122人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,679人</td> </tr> </table> (11,037,000円) 4 臨時休校中の保護者との連絡に対応するため、各校に携帯電話を臨時増設した。 長地小・岡谷東部中に各2台、その他9校に各1台、計13台 (218,555円) 5 臨時休校からの学校再開に向けて実施した分散登校時の給食提供については、家庭支援の一環として公費負担を行った。 小学校 290円×7,068食分＝2,049,720円 中学校 330円×3,786食分＝1,249,380円 (3,299,100円)	市内小学校在籍児童	2,279人	市内中学校在籍生徒	1,278人	市外小中学校在籍者	122人	計	3,679人
市内小学校在籍児童	2,279人								
市内中学校在籍生徒	1,278人								
市外小中学校在籍者	122人								
計	3,679人								

主要な事務事業	内 容
新型コロナウイルス感染症対策	6 小中学校への感染症対策用品配備事業 登校時等に安全かつ効率的に体温確認を行うため、学校に非接触型体温計等を配備した。 (1,189,687 円) 7 学校再開後の学校における感染症対策や学びを保障するために必要となる経費について、国の補助金を活用して学校配当予算を追加した。 1,000 千円：湊小・上の原小・岡谷西部中・岡谷南部中 1,500 千円：川岸小・神明小・小井川小・岡谷田中小・岡谷北部中・岡谷東部中 2,000 千円：長地小 (14,700,997 円) 8 中学校の修学旅行の県内への変更や小学校の長野旅行の中止に伴うキャンセル料について、保護者負担を軽減するため、公費負担を行った。 ・修学旅行の県内旅行への変更 全中学校 ・長野旅行の中止 湊小学校 (1,404,456 円) 9 夏休み中に予定した小学生対象の「やってみようおかやキッズラボ事業」及び「平和体験研修」による広島市への中学2年生の派遣については、感染症対策として中止した。 10 学童クラブの感染症対策として、各クラブに座卓、サーキュレーター、非接触型体温計などの備品や、消毒用エタノール、手洗い用せっけんなどの消耗品を購入した。 (6,386,927 円) 11 臨時休校による学びへの影響を取り戻すため、教員の協力により岡谷子ども未来塾拡大版として、小学6年生、中学3年生の希望者を対象に補習を行った。 実施回数：91回 延べ参加者数：1,851人 (649,937 円) 12 令和3年度に係る国補助金の前倒し採択により、令和3年度で学校が購入する感染症対策用の物品、教職員研修費、学習用物品等に係る補正予算を行い、令和3年度へ全額繰越した。 (12,000,000 円)

主要な事務事業	内 容
チーム岡谷による 学力向上推進事業	1 県教育委員会から派遣された主任指導主事と専任の学力向上アドバイザーが連携して各学校を訪問し、教員の授業改善に向けた指導や助言を行った。 ・巡回指導 94回 2 教員の資質向上を図るため、外部講師等による学力向上のための教員研修を実施した。 3 全国一斉に実施される4月の「全国学力・学習状況調査」は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。
ふるさと岡谷に学 ぶ学習の推進事業	1 地域資源を活用した岡谷ならではの学習スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」の実践を通して、岡谷の「ひと・もの・こと・ところ」に学び郷土を愛する心を育み、ふるさと回帰の教育を推進した。 (1,777,800円) 2 魅力ある学校づくり交付金 魅力と活力ある学校づくりを推進するため、小中学校がそれぞれの特色を活かして取り組む総合的な学習の時間の活動に対し、学級数に応じて交付金を交付した。 (2,827,200円)
教員働き方改革推 進事業	「岡谷市学校における働き方改革推進のための基本方針」に基づき多忙な教員が本来の授業づくりや児童生徒の指導に専念できる環境を整えるため、教員の働き方改革を推進した。 ・小中学校への留守番電話の設置 全11校 ・中学校への部活動指導員の配置 8名 ・長期休業中の完全閉庁日の設定 ・学校の出退勤システムの本格運用
児童生徒の安全 対策事業	1 学校安全対策の推進 ・学校での安全確保の取り組み 災害や不審者等の緊急時に対応するため、各校において危機管理マニュアルを点検・見直したほか、学校施設・設備の安全点検や児童生徒による避難訓練等を実施した。 ・地域との連携 各校において、通学路の危険箇所を点検し、「子どもを守る地域安全指導マップ」を作成したほか、警察による「安心の家」との連携や、地域ボランティアによる登下校時の見守り、パトロール活動等の取り組みを進めた。

主要な事務事業	内 容
児童生徒の安全対策事業	・通学路の交通安全対策 第3次「岡谷市通学路交通安全プログラム」に基づき、3ヵ年計画で進める安全対策の予定箇所となっている市道通学路41箇所のうち、令和2年度は8箇所の安全対策を実施した。 川岸小 4箇所 神明小、岡谷田中小、長地小、上の原小 各1箇所 2 ふれあいたいむ推進事業 登下校時の子どもたちの安全を確保するため、市民が散歩やジョギング、清掃などを行いながら子どもたちを見守る活動を啓発する「ふれあいたいむ推進旬間」を実施した。 ・推進旬間 春季：小中学校の臨時休校に伴い中止 秋季：10月12日（月）～10月23日（金）
子ども総合相談センター事業	1 子ども総合相談センターの運営 ・子育て・子育てに関する総合的な相談・支援を行った。 ・センター長、子ども教育支援相談員等、計10名体制 ・相談実件数597件 延べ回数1,746回 うち、ケース会議218回 2 フレンドリー教室・中学校中間教室の運営 ・実通室数 フレンドリー教室3人、校内中間教室17人 ・親のまなざしの会（不登校を考える親の会）支援（10回） 3 カウンセリング等の充実 ・県費のスクールカウンセラー2人（市費で兼務委嘱）及び臨床心理士1人を「専門カウンセラー」として配置した。 ・教育相談室で専門カウンセラー1人による教育相談を、月2回実施した。（相談延べ件数103件） ・心の教室相談員を4中学校に各1名配置し、生徒の悩み相談等に対応したほか、小学校の児童や保護者の相談支援を行った。 ・県費のスクールソーシャルワーカー1人に市費で兼務を委嘱し、継続的な長期欠席ケースや、学校だけでは対応困難な事例への支援対応を図った。
特別支援教育、就学支援事業	1 特別支援教育推進事業 ・専門カウンセラーによる専門性の高い発達検査の実施と、保護者や関係者への説明及び助言を行った。 ・東部中学校の特別支援学級増設のための補正予算を行った。

主要な事務事業	内 容
特別支援教育、就学支援事業	2 就学支援委員 ・特別な支援を必要とする園児、児童生徒の適正な就学を進めるため、岡谷市就学支援委員会を開催した。 - 年6回開催 判断延べ件数63件 ・通級による指導が必要な児童生徒について、小委員会を開催し丁寧に審議した。年4回 判断延べ件数19件 3 特別支援教育コーディネーター等連絡会 計5回開催
子ども教育支援チーム会議	行政担当者や校長会等の連携のもと、「長期欠席」「いじめ・人権」の2部会に分かれて協議を行った。(全体会の開催 計3回) うち2回は、「岡谷市いじめ問題対策連絡協議会」との合同会議とし、地域の関係団体、保護者代表、有識者も参画して実施した。
生徒指導支援	1 生徒指導推進委員会 小・中・高等学校、地域、家庭で密接な連携を図り、問題行動等に対する指導の充実・徹底、健全な児童生徒の育成に努めるため、生徒指導推進委員会を開催した。年4回開催 ・生徒指導の推進と学校間の情報交換 ・長期休業中の生徒指導 ・あいさつ運動の推進 2 子どもの自立支援委員会 すべての小・中学校でソーシャルスキルトレーニング(SST)に取り組み、人間関係力や自己肯定感の高揚に努めるとともに、長期欠席児童生徒への対策の充実を図るため、子どもの自立支援委員会を開催した。年3回開催 ・SSTの実施 ・Q-U、アセスの実施 ・長期欠席児童生徒への対応事例研究
いじめ防止対策	1 いじめ防止対策推進委員会 ・いじめの防止等の対策の向上に努めた。年5回開催 ・新型コロナウイルス感染症対策として、小中学生による「いじめ根絶子ども会議」については、開催時期や開催方法を見直し、11月27日に開催した。参加児童生徒数47人 2 岡谷市いじめ問題対策連絡協議会 条例に基づく「岡谷市いじめ問題対策連絡協議会」を開催し、いじめ防止対策等を推進するための関係機関や団体相互の連絡調整及び協議を行った。任期1年、年2回開催

主要な事務事業	内 容
いじめ防止対策	3 岡谷市いじめ問題対策調査委員会 ・条例に基づく「岡谷市いじめ問題対策調査委員会」を開催し、重大事案の発生時に備え、調査研究を実行的に行えるよう、いじめ防止対策等に関する審議を行った。任期2年、年1回開催
聞いて！気づいて！わたしのサイン事業	岡谷市自殺対策計画に基づき、小学6年生、中学生1年生を対象に「SOSの出し方に関する教育」として、悩みを打ち明けることの大切さを学ぶ授業を実施したほか、学校職員を対象とする研修会を実施した。
教職員研修・学校支援指導	教職員の資質向上を図るため、校長会との共催により、各種研修会等を実施したほか、学校訪問等により学校経営に対する助言、指導等を行った。 新型コロナウイルス感染症対策として、4月の新任校長・教頭研修会、5月の新任学校教職員研修会等の大人数による研修会は中止とした。代替事業として、各校においてリモート方式等を取り入れた研修を実施した。
平和体験研修事業	新型コロナウイルス感染症対策として、広島市への生徒の派遣は中止とし、代替事業として広島平和記念館から平和学習用の資料を借用し、各中学校の2年生を中心に平和学習を実施した。 ・平和資料の巡回 7月13日（月）～8月31日（月） (50,000円)
学校図書館活用推進事業	学校及び家庭における児童生徒の読書活動の充実を図り、「豊かな心」と「自ら学ぶ力」の育成を図るため、読書・学習・情報センターとして機能する学校図書館づくりを市立岡谷図書館と連携をとりながら推進した。 1 学校図書館司書の配置 全11校に学校図書館司書を配置し、司書教諭等をサポートするとともに、図書館の環境整備を行った。 2 学校図書館教育推進委員会 各校の図書館や読書活動等に関する情報交換・研究を行い、読書指導等の充実を図った。委員会 6回開催
教員住宅管理事業	間下教員住宅の維持管理を行った。(間下教員住宅：38戸) 1 入居状況 ・入居者数 28名（単身用25名、世帯用3名） ・入居率 73.7% 2 施設管理及び維持補修 ・教員住宅修繕 16件 (950,803円)

主要な事務事業	内 容												
外国語授業支援事業	小学校における外国語活動及び国際理解教育、中学校における英語教科指導の補助のため、A L T（外国語指導助手）を配置した。 新学習指導要領に伴う外国語授業の充実や小学校での教科化等に対応するため、A L Tを1名増の5名体制とし、外国語授業への支援体制の強化を図った。 (27, 165, 600円)												
情報教育推進事業	1 G I G Aスクール構想への対応 国のG I G Aスクール構想に基づき、学習者用タブレット端末、貸出用モバイルルーター等を整備したほか、校内への高速通信ネットワークの構築、端末充電用の充電保管庫の設置等を進めた。 ・情報機器等 <table><tr><th>区分</th><th>小学校</th><th>中学校</th><th>合計</th></tr><tr><td>1人1台学習者用端末</td><td>2, 278台</td><td>1, 278台</td><td>3, 556台</td></tr><tr><td>貸出用モバイルルーター</td><td>182台</td><td>264台</td><td>446台</td></tr></table> (200, 436, 000円) ・校内への高速通信ネットワーク整備 国基準に基づき、校内に10Gbps 対応の高速通信網を整備した。 タブレット端末充電用の充電保管庫を各教室等に整備した。 (121, 000, 000円) ・校外ネットワーク整備 校内に接続する校外の教育用ネットワークについて、庁内回線から分離し、回線強化の工事を行った。 (6, 564, 800円) ・岡谷市小中学校教育 I C T環境整備計画 G I G Aスクール構想への対応を踏まえ岡谷市総合教育会議での協議、調整を経て「岡谷市小中学校 I C T環境整備計画」を策定した。 2 情報教育の推進 教職員等に対して、情報教育指導員による情報機器の操作支援、教職員向け研修、授業サポート等を行い、情報教育を推進した。 3 情報教育委員会（年4回） 各校の担当教員で構成する情報教育委員会を中心に、児童生徒及び教職員の情報活用能力を高めるための研修等を実施した。 また、情報モラル教育についての実践発表やセキュリティ・モラル対策についての講習会等、情報モラル教育の充実を図った。	区分	小学校	中学校	合計	1人1台学習者用端末	2, 278台	1, 278台	3, 556台	貸出用モバイルルーター	182台	264台	446台
区分	小学校	中学校	合計										
1人1台学習者用端末	2, 278台	1, 278台	3, 556台										
貸出用モバイルルーター	182台	264台	446台										

主要な事務事業	内 容																				
保健体育科指導事業	地域伝統のスポーツ文化であるスケートを授業や部活動に取り入れ、児童生徒の健康増進、体力向上に努めた。 屋内屋外リンクを利用して、小学校は体育科の授業として、中学校はスケート部活動の中でインストラクターによる指導を行った。 <table><tr><th>区 分</th><th>屋内リンク</th><th>屋外リンク</th><th>計</th></tr><tr><td></td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>小学校</td><td>661</td><td>2, 529</td><td>3, 190</td></tr><tr><td>中学校</td><td>0</td><td>117</td><td>117</td></tr><tr><td>計</td><td>661</td><td>2, 646</td><td>3, 307</td></tr></table> (4, 640, 051 円)	区 分	屋内リンク	屋外リンク	計		人	人	人	小学校	661	2, 529	3, 190	中学校	0	117	117	計	661	2, 646	3, 307
区 分	屋内リンク	屋外リンク	計																		
	人	人	人																		
小学校	661	2, 529	3, 190																		
中学校	0	117	117																		
計	661	2, 646	3, 307																		
岡谷東部中学校管理教室棟長寿命化大規模改修事業	岡谷東部中学校管理教室棟の長寿命化大規模改修工事を実施したほか、エレベーター増築工事に向けて実施設計を行った。 また、工事実施に伴いエアコン未設置となっている校舎の夏場の熱中症対策として、仮設冷房設備を整備した。 令和３年度に係る工事の国補助金の前倒し採択に伴い、工事費に関わる補正予算を行い、令和３年度に繰り越した。 ・管理教室棟長寿命化大規模改修工事 - 監理委託業務 2, 080, 000円 - 建築工事 118, 200, 000円 - 電気設備工事 8, 200, 000円 - 機械設備工事 6, 600, 000円 - 仮設冷房設備工事 4, 994, 000円 ・エレベーター増築工事実施設計 1, 650, 000円																				
川岸小学校トイレ改修工事	安全で快適な学校環境を整備するため、川岸小学校のトイレを洋式化する工事を実施した。 ・工事前 洋式 ４カ所、和式 6 9カ所 ・工事後 洋式 4 4カ所、和式 1 0カ所 (19, 085, 000円) 令和３年度に係る工事の国補助金の前倒し採択に伴い、長地小学校の工事に関わる補正予算を行い、令和３年度に全額繰り越した。 (13, 200, 000円)																				
小中学校施設整備	<table><tr><td>1</td><td>小井川小学校給湯ボイラー入換工事</td><td>3, 223, 000円</td></tr><tr><td>2</td><td>小中学校防火設備改修工事（繰越事業）</td><td>9, 130, 000円</td></tr><tr><td>3</td><td>主な修繕工事（５０万円以上）</td><td></td></tr><tr><td></td><td>・岡谷北部中学校給食室床改修工事</td><td>2, 640, 000円</td></tr></table>	1	小井川小学校給湯ボイラー入換工事	3, 223, 000円	2	小中学校防火設備改修工事（繰越事業）	9, 130, 000円	3	主な修繕工事（５０万円以上）			・岡谷北部中学校給食室床改修工事	2, 640, 000円								
1	小井川小学校給湯ボイラー入換工事	3, 223, 000円																			
2	小中学校防火設備改修工事（繰越事業）	9, 130, 000円																			
3	主な修繕工事（５０万円以上）																				
	・岡谷北部中学校給食室床改修工事	2, 640, 000円																			

主要な事務事業	内 容																												
小中学校備品整備	主な購入備品（単価 10 万円以上） 【小学校】 ・川岸小 食器洗浄機 1 台 2,090,000円 ・岡谷田中小 ジェットヒーター 1 台 176,000円 ・長地小 調理室 3 層シンク 1 台 473,000円 【中学校】 ・岡谷南部中 屋内用ウレタンマット 1 台 156,200円																												
要保護及び準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費支給事業	要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対し必要な就学援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。保護者負担を軽減するため、令和2年度から校外活動費を支給対象に加え、支援拡充を図った。 また、特別支援学級に入級する児童生徒の保護者に対し、就学等に要する経費に対する奨励費を支給し経済的負担の軽減を図った。 【就学援助費】 小学校:18,601,144円、中学校:18,681,908円、計:37,283,052円 【特別支援教育就学奨励費】 小学校: 2,822,380円、中学校: 2,741,396円、計: 5,563,776円																												
岡谷市育英基金奨学金事業	高校、大学等への進学者に対し、選考委員会による選考の上、岡谷市育英基金による奨学金貸付者を決定し、対象者への貸付及び償還事務等を行った。 ・本年度貸付者 39 人（うち新規貸付者 9 人） （大学 5 人、短大 1 人、専門学校 2 人、医師養成課程 1 人） ・当年度貸付額 34,296,000円 ・償還免除額 5,308,250円																												
放課後子どもの居場所づくり事業	市内全7小学校で、全ての児童を対象に、放課後に学校施設を活用して子どもたちの安全・安心な居場所を提供した。地域住民の知識や教養を伝える交流活動等を通じて、地域社会の中で子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。 新型コロナウイルス感染症の影響により、1学期中は中止とし、夏休み明けの2学期から事業を実施した。 <table><tr><th rowspan="2">名称</th><th rowspan="2">実施回数</th><th colspan="3">延べ参加児童数</th></tr><tr><th>令和2年度</th><th>令和年度</th><th>増減</th></tr><tr><td>とちっ子ひろば（川岸小）</td><td>9</td><td>467</td><td>1,096</td><td>△629</td></tr><tr><td>神明っ子はばたきラボ（神明小）</td><td>10</td><td>642</td><td>1,211</td><td>△569</td></tr><tr><td>おいかわっこ（小井川小）</td><td>5</td><td>214</td><td>508</td><td>△294</td></tr><tr><td>あやめ基地（岡谷田中小）</td><td>7</td><td>1,030</td><td>1,847</td><td>△817</td></tr></table>	名称	実施回数	延べ参加児童数			令和2年度	令和年度	増減	とちっ子ひろば（川岸小）	9	467	1,096	△629	神明っ子はばたきラボ（神明小）	10	642	1,211	△569	おいかわっこ（小井川小）	5	214	508	△294	あやめ基地（岡谷田中小）	7	1,030	1,847	△817
名称	実施回数			延べ参加児童数																									
		令和2年度	令和年度	増減																									
とちっ子ひろば（川岸小）	9	467	1,096	△629																									
神明っ子はばたきラボ（神明小）	10	642	1,211	△569																									
おいかわっこ（小井川小）	5	214	508	△294																									
あやめ基地（岡谷田中小）	7	1,030	1,847	△817																									

主要な事務事業	内 容																																																								
放課後子どもの居場所づくり事業	名称	実施回数	延べ参加児童数																																																						
			令和2年度	令和年度	増減																																																				
	あそぼう日（湊小）	7	314	719	△405																																																				
	おさっちゃあ（長地小）	7	1,129	2,024	△895																																																				
	うえのはらっぱ（上の原小）	7	422	1,543	△1,121																																																				
	合計	52	4,218	8,948	△4,730																																																				
(3,302,303円)																																																									
学童クラブ管理運営事業	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後時間等に適切な遊びと生活の場を与え、その健全な育成を図った。 新型コロナウイルス感染症対策として、クラブ室の消毒や換気等を十分に行いながら、市内小学校で13の学童クラブを運営した。 1 開設日は学校登校日及び学校休業日とし、土曜日は岡谷田中小学校と障がい児学童ひかりクラブを開設した。 (63,735,366円) 2 ボランティア参画 ・長期休業中の読み聞かせボランティアは中止とした。 3 中学生「学童WORKWORK体験事業」 ・場所 11学童クラブ、8月11日（火）～8月18日（火） ・人数 申込者57人（延べ108人、延べ時間187.5時間） ・内容 中学生による学童クラブの職場体験																																																								
岡谷子ども未来塾事業	市内中学校において、苦手科目の解消や学習の習慣付けができるよう、教員OB等が講師となり、英語・数学の学習支援ソフトによる学習や自主学習への学習支援を行った。 (1,543,332円) <table><tr><th rowspan="3">学校名</th><th colspan="2">実施回数</th><th colspan="4">延べ参加生徒数</th></tr><tr><th rowspan="2">英語</th><th rowspan="2">数学</th><th colspan="2">英語</th><th colspan="2">数学</th></tr><tr><th>2年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>元年度</th></tr><tr><td>岡谷西部中</td><td>3</td><td>3</td><td>12</td><td>35</td><td>14</td><td>38</td></tr><tr><td>岡谷北部中</td><td>3</td><td>3</td><td>10</td><td>39</td><td>14</td><td>64</td></tr><tr><td>岡谷南部中</td><td>3</td><td>3</td><td>45</td><td>43</td><td>28</td><td>46</td></tr><tr><td>岡谷東部中</td><td>3</td><td>3</td><td>29</td><td>39</td><td>40</td><td>51</td></tr><tr><td>合計</td><td>12</td><td>12</td><td>96</td><td>156</td><td>96</td><td>199</td></tr></table> 臨時休校による学びへの影響を取り戻すため、小学6年生、中学3年生の希望者を対象に、岡谷子ども未来塾拡大版を実施した。					学校名	実施回数		延べ参加生徒数				英語	数学	英語		数学		2年度	元年度	2年度	元年度	岡谷西部中	3	3	12	35	14	38	岡谷北部中	3	3	10	39	14	64	岡谷南部中	3	3	45	43	28	46	岡谷東部中	3	3	29	39	40	51	合計	12	12	96	156	96	199
学校名	実施回数		延べ参加生徒数																																																						
	英語	数学	英語		数学																																																				
			2年度	元年度	2年度	元年度																																																			
岡谷西部中	3	3	12	35	14	38																																																			
岡谷北部中	3	3	10	39	14	64																																																			
岡谷南部中	3	3	45	43	28	46																																																			
岡谷東部中	3	3	29	39	40	51																																																			
合計	12	12	96	156	96	199																																																			

第2【生涯学習課】

1 概説

生涯学習課では、岡谷市学びの紡ぎ応援プラン（第6次岡谷市生涯学習推進計画）に基づき、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと、こころ』の資源を活用しながら、生涯学習活動センター、公民館（湊、川岸、長地）、美術考古館、図書館において生涯学習の推進を図るとともに、青少年健全育成及び文化財保護に関する諸事業を実施した。

新型コロナウイルス感染症への対応としては、国の緊急事態宣言の発令等を受け施設を閉鎖し、再開後は徹底した感染拡大防止対策を行ったうえで各施設の適正な運営に努めた。また令和3年成人式については、全国的に感染症が拡大し収束がみられないことから、令和3年5月2日に延期することとした。

生涯学習活動センターでは、これからの「人生100年時代」に向け「豊かな人生を紡ぐ岡谷学講座」をはじめとする各種講座を実施した。また、地域の生涯学習拠点である郷土学習館の増築工事に対し、補助金を交付した。

また、9月24日にカノラホールを会場として、第68回長野県公民館大会が開催された。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、カノラホールと県下53か所をオンラインで結ぶ初の試みでの実施となった。

文化財保護事業では、旧林家住宅応急修繕工事にあたり、公益財団法人 東日本鉄道文化財団の「地方文化事業支援」の採択を受け、事業を実施する旧林家住宅応急修繕事業実行委員会に対し、工事費として負担金を交付した。また、旧山一林組製糸事務所の窓枠の改修工事も実施した。遺跡緊急発掘事業では、（仮称）諏訪湖スマートインターチェンジ整備事業による道路整備に伴い、小坂区にある小坂上垣外遺跡と円道久保遺跡の発掘調査を行い、記録保存を実施した。

美術考古館では、武井直也展ほか多くの企画やイベントを開催したほか、図書館では、セカンドブック事業として読書体験を主眼とした「ファーストチョイスブック」を開始するとともに、市内小学校1・2年全ての教室に学級文庫として「おかやとしょかんアネックス」を設置した。

2 実績総括

主要な事務事業	内 容
社会教育振興事業	1 社会教育委員の会議 社会教育関連事業について、視察や研修などの研究活動をする中で協議・検討・意見集約を行い、教育委員会へ助言・提言を行った。 (1) 教育委員会からの諮問 無 (2) 教育委員会へ提案書の提出 ・「地域 みんなが集い・いきいきと活動するための公民館（湊・川岸・長地）を目指して」 (3) 会議等 ・全体会議 5回 ・公民館職員との懇談 湊・川岸・長地公民館の視察 (4) 研究活動 ・長野県社会教育研究大会、諏訪・上伊那地区社会教育委員連絡協議会合同研修会等への参加 (5) 社会教育委員連絡協議会負担金 (委員割・人口割・県負担金) 62,975円 2 郷土学習館活動支援 郷土の先人に学び、地域から生涯学習活動を発信している特定 非営利活動法人郷土学習館運営委員会の活動について助成・支援を行った。 ・郷土学習館活動支援事業補助金 1,800,000円 ・郷土学習館建設補助金 2,000,000円 郷土学習館建設から、20年が経過し、重要文献や資料などが増えたことから、要綱に基づき館の増築にかかる費用の一部を補助した。 (4,108,435円)
成人式開催事業	令和3年1月10日（日）に開催を予定していたが、全国的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、参加者及び関係者の安全と安心を最優先に考え、令和3年5月2日（日）に延期することとした。 ・延期日 令和3年5月2日（日） ・会 場 岡谷市文化会館（カノラホール） ・対象者 平成12年4月2日から平成13年4月1日までの出生者で市内に在住する者及び市内に親等が在住する者 ・対象人数 568名 (531,569円)

主要な事務事業	内 容
生涯学習推進事業	1 「成長樹（期）子育て実践ポイント」活用事業 おかや子育て憲章具現化の取り組みとして、子育てのポイントを年齢毎にまとめたパンフレット「成長樹（期）子育て実践ポイント」を、母子手帳交付時や子ども課「こんにちは赤ちゃん事業」の訪問時等に配布した。 2 岡谷市職員出前講座（市民と歩むまちづくり講座）開催事業 市民の生涯学習活動を推進するため、職員が地域へ講師として出向き、行政の仕組みや各課の業務内容等について説明した。 ・メニュー 8部門、95講座 ・派遣件数 17件 ・参加者数 延べ417人 3 学びのおかやサポート事業 地域の教育力を学校教育、社会教育、社会体育の場で活用するため、ボランティア保険への加入費用を公費負担し、広くボランティア活動への参画を進めた。 ・加入者数 134人 (141,358円)
人権教育推進事業	「岡谷市人権に関する基本方針」に基づき、市民一人ひとりがかけがえのない存在として尊重される社会の実現に向けて、各種人権教育講座を実施した。 ・家庭教育学級における人権講座 2回（岡谷田中小学校、川岸小学校） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 長地保育園、つるみね保育園、夏明保育園 ・いちい学級 1回（湊公民館） ・学童クラブ指導員・放課後子どもの居場所づくりスタッフ対象 2回（市役所大会議室） (57,796円)
湊公民館管理事業	生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。また施設の適切な維持管理を行った。 1 子育て応援講座（輝く子育て支援学級代替事業） ・バルーンで作ろう！アンパンマン 絵本＋ふれあい遊び＋etc 9月16日 参加人数 20人

主要な事務事業	内 容
湊公民館管理事業	・ のんびり親子散歩！みなとなぎさパーク 諏訪湖からの壮観な景色&ミニ遊具ひろば 9月28日 参加人数 8人 ・ 親子で Enjoy 音楽♪ ダンス×楽器＋英語の遊びで育てよう音楽心 10月14日 参加人数 21人 ・ 親子でピラティス 体をほぐしてリラックス 10月28日 参加人数 16人 2 いちい学級 9月24日～11月15日 8回 参加延人数 84人 3 生活講座 「きのこ（シイタケ）の菌打ち体験」 2月28日 1回 参加人数 11人 4 読書活動推進事業 登録者数 528人 貸出数 2,937冊 5 学習団体育成支援 ・ 湊公民館学習グループ 15グループ ・ 岡谷市3公民館芸能祭チャンネル（湊地区文化祭代替事業） 放映期間11月1日～11月29日 湊公民館参加 4団体 ・ 湊公民館ロビー作品展（湊地区文化祭代替事業） 11月9日～2月28日 参加 8団体・個人 6 湊コミュニティスクール連携事業 湊小学校4学年 21人 公民館講座体験授業 9月30日 陶芸やきもの講座～ハロウィンランタン作り～ 作品展示（ロビー作品展で展示） 7 新型コロナウイルス感染症対応 ・ 休館 4月5日～5月31日 ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業 生活講座3講座 子ども学級（山っ湖学級） 7月29日・30日、8月5日 (5,409,209円)
川岸公民館管理事業	生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。また施設の適切な維持管理を行った。

主要な事務事業	内 容
川岸公民館管理事業	1 子育て応援講座（輝く子育て支援学級代替事業） ・映える ハーバリウム～綺麗を瓶に閉じ込めて 9月3日 参加人数 7人 ・点から始まる瞑想アート 点描曼荼羅に挑戦 9月17日 参加人数 14人 ・天然石×レジン＝onlyone のアクセサリー 10月1日 参加人数 18人 ・贅沢 天然オイルで作るアロマ石鹸 10月23日 参加人数 19人 2 子ども学級 ・広畑遺跡子どもチャレンジ教室 10月18日 参加人数 13人 3 いちい学級 9月4日～11月20日 8回 参加延人数 107人 4 生活講座 ・姿勢リフォーム体操 3月17日・24日・31日 3回 参加延人数 56人 5 読書活動推進事業 登録者数 753人 貸出冊数 3,309冊 6 学習団体育成支援 ・川岸公民館学習グループ 17グループ ・岡谷市3公民館芸能祭チャンネル（文化祭芸能祭代替事業） 放映期間11月1日～11月29日 川岸公民館参加 6団体 ・川岸公民館ロビー作品展（文化祭作品展代替事業） 10月13日～3月23日 参加 7団体 7 新型コロナウイルス感染症対応 ・休館 4月5日～5月31日 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業 生活講座 4講座 (4,745,807円)
長地公民館管理事業	生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。また施設の適切な維持管理を行った。

主要な事務事業	内 容
長地公民館管理事業	1 子育て応援講座（輝く子育て支援学級代替事業） ・プロから学ぼう ♪親子写真撮影教室 9月8日 参加人数 8人 ・親子ふれあいヨガ 9月30日 参加人数 14人 ・親子リトミック de ふれあい遊び 10月20日 参加人数 12人 ・親子で楽しむ3B体操 11月10日 参加人数 8人 2 いちい学級 9月4日～11月20日 8回 参加延人数 202人 3 生活講座 ・煎茶道体験講座 10月27日・11月10日・17日 3回 参加延人数 12人 ・ヨガ基本講座 11月21日・28日・12月5日 3回 参加延人数 60人 ・初心者向け編み物講座 2月20日・27日・3月13日・27日 4回 参加延人数 34人 ・楽しく学ぶ写真講座 2月20日・3月6日・13日・27日 4回 参加延人数 37人 4 読書活動推進事業 登録者数 773人 貸出数 5,004冊 5 学習団体育成支援 ・長地公民館学習グループ 35グループ ・岡谷市3公民館芸能祭チャンネル（文化祭芸能祭代替事業） 放映期間11月1日～11月29日 長地公民館参加 5団体 ・長地公民館ロビー作品展（文化祭作品展代替事業） 11月9日～3月23日 参加 14団体 6 新型コロナウイルス感染症対応 ・休館 4月5日～5月31日 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業 子ども学級

(7,249,094 円)

主要な事務事業	内 容																																																					
美術考古館管理事業	1 美術考古館の管理・運営及び収蔵作品等の適切な管理を行った。 2 「黒曜石とシカ角のストラップ」などの新しいグッズを制作した。美術考古館の「絵はがき」、「一筆箋」、「クリアファイル」、「顔面把手・土偶グッズ」などの資料販売を行い、「黒曜石の砂時計」、「ストラップ」などの委託販売も行った。 3 岡谷美術考古館だより Vol. 10 を発行し、事業や展示、学習事業などの情報発信を行った。 4 美術考古館の市民ギャラリーや交流ひろば等の貸出を行った。 5 志村一男の作品他、美術作品の寄贈を計39点受けた。 6 11月3日文化の日に無料公開をし、161人の入館者があった。 7 新型コロナウイルス感染症対応 ・臨時休館4月5日～5月31日 ・閉館時間を午後7時から午後5時へ変更6月1日～3月31日 (5,928,968円)																																																					
美術考古館学習事業	来館者等を対象としたワークショップなどのイベントを開催し、ものづくりの体験や芸術・文化等に触れる学習会を開催した。 <table><thead><tr><th>イベント名</th><th>開催日</th><th>参加人数</th></tr></thead><tbody><tr><td>館長のワークショップ</td><td>8月8日</td><td>10人</td></tr><tr><td>「縄文風ネームプレートをつくろう」</td><td>16日</td><td>3人</td></tr><tr><td>館長のワークショップ</td><td>11月21日</td><td>8人</td></tr><tr><td>「身近な材料でつくるクリスマスツリー」</td><td>22日</td><td>1人</td></tr><tr><td>体験的絵画講座</td><td>12月5日</td><td>12人</td></tr><tr><td>「鉛筆デッサンの基礎」</td><td>12月12日</td><td>10人</td></tr><tr><td></td><td>12月19日</td><td>12人</td></tr><tr><td>「消しゴムはんこをつくろう」</td><td>12月6日</td><td>6人</td></tr><tr><td>「ネーベルスロイドをつくろう」</td><td>12月13日</td><td>11人</td></tr><tr><td>体験的絵画教室</td><td>1月16日</td><td>10人</td></tr><tr><td>「なつかしの石膏像デッサン」</td><td>23日</td><td>10人</td></tr><tr><td></td><td>30日</td><td>11人</td></tr><tr><td>「透明粘土でランタンをつくろう」</td><td>1月31日</td><td>6人</td></tr><tr><td>「貯金箱に色をぬろう」</td><td>2月6日</td><td>10人</td></tr><tr><td>小林美希ワークショップ</td><td>2月21日</td><td>14人</td></tr><tr><td>「点描曼荼羅アート体験」</td><td>3月28日</td><td>12人</td></tr></tbody></table> (98,597円)			イベント名	開催日	参加人数	館長のワークショップ	8月8日	10人	「縄文風ネームプレートをつくろう」	16日	3人	館長のワークショップ	11月21日	8人	「身近な材料でつくるクリスマスツリー」	22日	1人	体験的絵画講座	12月5日	12人	「鉛筆デッサンの基礎」	12月12日	10人		12月19日	12人	「消しゴムはんこをつくろう」	12月6日	6人	「ネーベルスロイドをつくろう」	12月13日	11人	体験的絵画教室	1月16日	10人	「なつかしの石膏像デッサン」	23日	10人		30日	11人	「透明粘土でランタンをつくろう」	1月31日	6人	「貯金箱に色をぬろう」	2月6日	10人	小林美希ワークショップ	2月21日	14人	「点描曼荼羅アート体験」	3月28日	12人
イベント名	開催日	参加人数																																																				
館長のワークショップ	8月8日	10人																																																				
「縄文風ネームプレートをつくろう」	16日	3人																																																				
館長のワークショップ	11月21日	8人																																																				
「身近な材料でつくるクリスマスツリー」	22日	1人																																																				
体験的絵画講座	12月5日	12人																																																				
「鉛筆デッサンの基礎」	12月12日	10人																																																				
	12月19日	12人																																																				
「消しゴムはんこをつくろう」	12月6日	6人																																																				
「ネーベルスロイドをつくろう」	12月13日	11人																																																				
体験的絵画教室	1月16日	10人																																																				
「なつかしの石膏像デッサン」	23日	10人																																																				
	30日	11人																																																				
「透明粘土でランタンをつくろう」	1月31日	6人																																																				
「貯金箱に色をぬろう」	2月6日	10人																																																				
小林美希ワークショップ	2月21日	14人																																																				
「点描曼荼羅アート体験」	3月28日	12人																																																				

主要な事務事業	内 容							
美術考古館展示事業	1 収蔵作品展の開催							
	・「春をいろどる 花の絵画展」 令和2年3月 5日～ 5月10日 新型コロナウイルス感染症対応のための臨時休館により4月4日で会期終了							
	・「志村一男 新収蔵作品展」 6月 1日～ 8月 2日							
	・「没後80年 武井直也のいた時代」 9月17日～10月18日							
	・「新収蔵作品展」 1月15日～ 3月 9日							
	2 交流ひろば・企画展示室展示							
	・「第64回花岡哲象絹本日本画展」 9月17日～ 9月24日							
	・「高林宏巳 油彩 こころの風景展」 10月 6日～10月13日							
	・「株式会社ツクイ 長野南信エリア作品展」 10月20日～10月24日							
	・「越山公夫展」 11月 5日～11月 9日							
・「創作年賀版画出版記念展 小林理一60年の鼓動1960-2021」 1月 5日～ 1月11日								
・「花岡克行展 回顧—未完の色彩」 3月25日～ 3月30日								
3 考古常設展示								
・市内遺跡から出土の縄文～平安時代までの土器石器類の展示								
4 若手アーティスト育成公募展								
・宮坂絵美「絵画は、歌う。」 2月19日～ 3月21日								
関連イベントの開催								
<table><tr><td>イベント名</td><td>開催日</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>アーティストトーク</td><td>3月7日</td><td>15人</td></tr></table>		イベント名	開催日	参加人数	アーティストトーク	3月7日	15人	
イベント名	開催日	参加人数						
アーティストトーク	3月7日	15人						
5 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業								
・貸館展示 1回								
	(288,405 円)							
美術考古館企画展等開催事業	1 美術特別企画展							
	・「没後80年 武井直也のいた時代」 8月 8日～ 9月13日							
	・「今に生きる縄文」 10月22日～ 1月11日							
	関連イベントの開催							
	<table><tr><td>イベント名</td><td>開催日</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>ギャラリートーク</td><td>11月3日</td><td>10人</td></tr></table>		イベント名	開催日	参加人数	ギャラリートーク	11月3日	10人
	イベント名	開催日	参加人数					
	ギャラリートーク	11月3日	10人					
	・からくりとコラージュ 3月15日～ 4月18日							
	2 考古特別企画展等の開催							
	・「橋原遺跡 弥生後期の農耕集落」 8月21日～10月18日							

主要な事務事業	内 容
美術考古館企画展 等開催事業	・「園山俊二がえがく縄文時代の生活 10月22日～ 1月11日 3 岡谷市内小学校児童版画展 ・第27回岡谷市内小学校児童版画展 小学校巡回展 11月～1月 ・第28回岡谷市内小学校児童版画展 1月17日～ 2月14日 4 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業 ・講演会「アートの揺籃―大正期の信州諏訪」 ・第28回岡谷市内小学校児童版画展表彰式 (1,050,307 円)
生涯学習館管理事業	乳幼児から高齢者までが集い、学ぶための施設である生涯学習館の維持、管理を行った。 1 生涯学習館の施設運営管理業務（窓口業務等）について民間委託を実施した。 11,187,000 円 2 生涯学習館の適正な管理、施設の整備を実施した。 ・音楽スタジオ利用者用のベースアンプ1台を購入した。 43,780 円 ・窓口用パソコン2台を老朽化に伴い入れ替えた。 297,220 円 3 新型コロナウイルス感染症対応 ・全館を閉鎖 4月5日～5月31日 ・収容率を1/2以下として、6月1日から一部再開（調理室、学習室、憩いの広場、音楽スタジオを除く）。貸館にあたり、マスクの着用及び手指消毒、3密の回避など、カルチャーセンターを利用する上でのチェックリストを作成し、利用者に徹底を図るとともに、施設の消毒を毎朝、職員において実施した。 ・収容率を1/2以下として、調理室等を7月10日から再開（音楽スタジオのみ8月1日から1日1組限定とし再開）、10月より、収容率を6割程度まで緩和した。 ・換気を実施するため、窓のある研修室へ網戸を設置したほか、窓口用に飛沫防止のパーティションを設置した。 (16,188,543 円)
生涯学習館運営事業(各種学級・講座)	1 輝く子育て支援学級 ・9月4日～10月16日 6回 参加延人数 53人 2 保育園・幼稚園家庭教育学級 保育園、幼稚園毎に学級を設け、保護者を対象に開設 ・瑞穂幼稚園ほか2園（私立） 3回 参加延人数 129人

主要な事務事業	内 容			
生涯学習館運営事業(各種学級・講座)	3	小学校家庭教育学級 小学校毎に学級を設け、保護者を対象に開設		
		・長地小学校ほか2校	4回	参加延人数 839人
	4	世代間交流講座		
		・～みんなでつくってみよう！たのしいおりがみ～		
		2月7日	参加人数	21人
	5	季節の教養講座		

主要な事務事業	内 容								
生涯学習館運営事業(各種学級・講座)	・「春の生け花講座」(水仙の会) 2月27日～3月13日 2回 参加延人数 23人 11 ロビー展事業 ・14団体参加 各7日間～14日間展示 12 学習グループの育成および活性化 ・110グループ 1,387人 13 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業 (1) キッズクラブ(子ども学級) ～岡谷の自然たんけん隊～ (2) 共催事業(伝統文化や残しておきたい事業を共催) ・「ビデオ作品上映会&おもしろ背景映像合成の紹介、実演デモ(岡谷映像サークル)」 ・「百人一首カルタ大会」(歌月会) (3) 共催講座 ・「癒しの煎茶体験講座」(桜草の会) (4) 地域共催事業 ・「夏の学び舎」(今井区)4回 (5) ボランティア講座 ・「地域活動いとぐち教室」(社協との共催) (6) 文化祭 ・7演目(演劇祭、音楽祭、舞踊祭、伝統音楽芸能祭、朗吟祭、作品展、岡谷展)すべて (7) 季節の教養講座 ・3講座 14 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う新規代替事業 (1) 季節の教養講座を動画配信へ変更し実施 <table border="1"> <thead> <tr> <th>講座名</th><th>シルキーチャンネル放送期間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マネしてみよう！自宅で出来る運動 不足解消法～バレトン編～</td><td>5月 1日 ～ 6月15日</td></tr> <tr> <td>パッチワークで マスク入れを作ってみよう♪</td><td>6月 16日 ～ 7月15日</td></tr> <tr> <td>コロナと暑さに負けるな！ 家庭でできる免疫力UP料理</td><td>7月 16日 ～ 7月31日</td></tr> </tbody> </table>	講座名	シルキーチャンネル放送期間	マネしてみよう！自宅で出来る運動 不足解消法～バレトン編～	5月 1日 ～ 6月15日	パッチワークで マスク入れを作ってみよう♪	6月 16日 ～ 7月15日	コロナと暑さに負けるな！ 家庭でできる免疫力UP料理	7月 16日 ～ 7月31日
講座名	シルキーチャンネル放送期間								
マネしてみよう！自宅で出来る運動 不足解消法～バレトン編～	5月 1日 ～ 6月15日								
パッチワークで マスク入れを作ってみよう♪	6月 16日 ～ 7月15日								
コロナと暑さに負けるな！ 家庭でできる免疫力UP料理	7月 16日 ～ 7月31日								

主要な事務事業	内 容												
生涯学習館管理事業	<table border="1"> <tr> <td>講座名</td><td>シルキーチャンネル放送期間</td></tr> <tr> <td>衣類リメイク術 夏にぴったり♪ スカーフからボレロを作ろう</td><td>8月 1日 ～ 8月31日</td></tr> </table> (2) ホリデysクエア事業を動画配信へ変更し実施 <table border="1"> <tr> <td>出演団体</td><td>シルキーチャンネル放送期間</td></tr> <tr> <td>あひるコーラス</td><td>11月 1日 ～ 11月15日</td></tr> </table> (3) 生涯学習大学を動画配信へ変更し実施 <table border="1"> <tr> <td>出演団体</td><td>シルキーチャンネル放送期間</td></tr> <tr> <td>郷土学習館の紹介</td><td>10月中</td></tr> </table> (1, 550, 808円)	講座名	シルキーチャンネル放送期間	衣類リメイク術 夏にぴったり♪ スカーフからボレロを作ろう	8月 1日 ～ 8月31日	出演団体	シルキーチャンネル放送期間	あひるコーラス	11月 1日 ～ 11月15日	出演団体	シルキーチャンネル放送期間	郷土学習館の紹介	10月中
講座名	シルキーチャンネル放送期間												
衣類リメイク術 夏にぴったり♪ スカーフからボレロを作ろう	8月 1日 ～ 8月31日												
出演団体	シルキーチャンネル放送期間												
あひるコーラス	11月 1日 ～ 11月15日												
出演団体	シルキーチャンネル放送期間												
郷土学習館の紹介	10月中												
青少年活動育成 支援事業	1 岡谷市子ども会育成連絡協議会支援事務（市内20地区子ども会育成会組織） 「子どもの手による子ども会」をめざして活動を実施した。 ・令和3年3月 「子ども会だより」発行 ◎岡谷市リーダーズ倶楽部事業 中学1年生から高校3年生で組織し、わんぱくアドベンチャー・通学合宿などの野外体験活動や、クリスマス会の企画、運営、清掃奉仕活動、夏休み子ども交流事業の協力参加等を行う中で、小・中学生を指導し、また楽しませることにより、自分自身の資質の向上、豊かな人間性の形成を図った。 登録人数 48人 2 地域子ども事業安全保険料負担金 「地区育成会活動」及び「放課後子どもの居場所づくり事業」に参加する子どもと育成会役員の安全を担保するため、全国子ども会安全共済会への加入費用を公費負担した。 加入者数 4,544人 3 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業 ・青少年問題協議会 ・岡谷市子ども会育成連絡協議会支援事務 応急手当講習会 県外研修事業（静岡県焼津市での研修）												

主要な事務事業	内 容
青少年活動育成 支援事業	・輝けおかやっ子GOGOチャレンジ事業 わんぱくアドベンチャー 第56回岡谷市少年スポーツ大会 通学合宿（エンジョイ&GOスクール） ・夏休み子ども交流事業（東伊豆町との交流） (1,495,770円)
子育て土壌育成事業	乳幼児親子ふれあい事業補助金 各区等や、子育て中の親等が自主的に作ったグループが、親同士の交流や情報交換、伝統行事や伝統食の継承等を行う「乳幼児親子ふれあい事業」に対し助成を行った。 ・各区乳幼児親子ふれあいの集い 21グループ (196,000円)
環境浄化・青少年 非行防止活動事業	1 愛護パトロール 少年愛護センターでは、青少年の非行防止を図り、心身ともにたくましく健やかな青少年の育成を目標に、愛護パトロールにより愛護指導を計画的に実施した。 〔活動状況〕 ・実施日数 79日 ・従事委員数 延べ 225人 ・声かけした子どもの数 延べ 120人 ・深夜パトロール 実施せず 2 環境浄化活動 コンビニエンスストアや、ビデオレンタル店、カラオケボックス、酒の自動販売機等について、全市的に調査を行い、その結果をもとに関係業者へ自主規制等の協力依頼を行うとともに、青少年健全育成協力店のステッカー貼付を行い、青少年に有害な社会環境を排除する環境浄化活動を行った。 3 街頭啓発活動 「子ども・若者育成支援強調月間」における街頭啓発活動 内閣府の実施する活動の一環で、子ども・若者の育成支援に対する理解を深めるため、岡谷東高等学校と岡谷東部中学校の全生徒に啓発物品を配付した。 配布日 11月2日 配付数 岡谷東高等学校 450個 岡谷東部中学校 560個 また、JR岡谷駅前に桃太郎旗を1か月間設置した。 (796,590円)

主要な事務事業	内 容
図書館管理事業	図書館の運営・維持管理を行った。 1 建物や設備の老朽化による改修箇所を整備した。 (1) 学習室エアコン入替工事 (2) 新聞雑誌閲覧コーナー椅子座面破損によるクッション設置 (3) 開架スペース照明取替工事 (4) 暖房時期を避ける必要性から繰越明許で対応した地下タンク壁腐食防止対策等の対応をするための改修工事の完了 2 書架スペース不足によるサービス低下を防ぐため、市の空き施設（岡谷市看護専門学校旧カルテ庫・休憩室等）を活用し開架書架とした。（5月1日～） 3 ブックカートの寄贈 匿名希望の市民から「利用者が岡谷図書館をより良い環境で利活用できるように」とブックカート20台を寄贈いただいた。（3/16） 4 新型コロナウイルス感染症対応 (1) 対応経過 ・4月 5日～5月17日 休館。「すわズラー」休止。 ・5月18日 平日における午後3時までの段階的開館を実施。 ・6月 2日～19日 開館日を通常どおり（※月曜日休み）とし、閉館時間を平日午後5時、土日午後3時に拡充。 ・6月20日～ 閉館時間を、土日についても午後5時とした。 ・7月10日～ ソーシャルディスタンスを保つ中で、座席数を半分の7席にした上で閲覧コーナーを再開。他の座席は館内に点在するように配置。会議室貸し出し再開。今年度より導入したセルフコピー機による図書資料の複写サービス開始。閉館時間を午後6時とした。 ・8月1日～ 閉館時間を通常に戻した（午後6時→午後7時） 学習室、レファレンスコーナー、検索機の再開、入館者名簿撤去 ・9月1日～ 行事、会議再開 (2) 対応経費 カウンター用ビニールカーテン、フェイスシールド等を購入した。 (51,639,416円)
図書資料等整備事業	多くの新刊図書が発刊されるなか、図書館司書が、利用者が好む本や、タイムリーな情報を取り入れることなど各分野の特徴を意識した選書に努め、図書資料の整備を行った。

主要な事務事業	内 容																																
図書資料等整備事業	1 図書資料の購入等 ・図書7, 5 4 1, 8 9 5 円 ・保育園、幼稚園親子文庫用図書9 5 8, 0 0 4 円 ・紙芝居4, 5 4 1 円 ・新聞、雑誌9 5 1, 5 8 0 円 2 視聴覚資料購入 ・DVD1 7 6, 1 0 1 円 ・CD3 3, 4 4 2 円 (9, 982, 106 円)																																
読書普及活動事業	第3次岡谷市子ども読書活動推進計画に基づいた事業や生涯を通じて読書に親しむ機会を創出し実施した。また、新型コロナウイルス感染症対応のため、例年実施している行事を一部中止した。 1 岡谷市子ども読書活動推進会議 ・第1回（10月6日）（委員委嘱、推進会議の任務及び具体的な活動内容について、実施施策の進捗状況とコロナ禍における各委員の周りの様子及び読書活動における「withコロナ」に必要と感じている「物」や「環境」について） ・第2回（3月12日）（「第3次岡谷市子ども読書活動推進計画令和元年度PDCA」をメールなどで各委員へ送付し、委員からのコメントを収集） 2 学校図書館との連携 （1）市立図書館返却ポストの設置及び物流システム 市立図書館で借りた本を自分の通う学校の図書館へ返却できるように、学校図書館指導員や業務員の業務内で行える体制を学校と協力し整えた。また、教職員が求める図書資料などの相談、検索、資料貸出などのレファレンス機能（リクエスト）も備え事業の充実を図った。 ・市内11小中学校図書館返却ポスト設置数11個 ・利用状況 ①小学校1, 8 6 5（返却数: 7 4 6、リクエスト: 1, 1 1 9） ②中学校2 1 0（返却数: 7 0、リクエスト: 1 4 0） <table><tr><td>小学校</td><td>川岸</td><td>神明</td><td>小井川</td><td>岡谷田中</td><td>湊</td><td>長地</td><td>上の原</td></tr><tr><td>返却</td><td>110</td><td>35</td><td>144</td><td>191</td><td>0</td><td>266</td><td>0</td></tr><tr><td>リクエスト</td><td>100</td><td>35</td><td>251</td><td>261</td><td>0</td><td>472</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>210</td><td>70</td><td>395</td><td>452</td><td>0</td><td>738</td><td>0</td></tr></table>	小学校	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原	返却	110	35	144	191	0	266	0	リクエスト	100	35	251	261	0	472	0	計	210	70	395	452	0	738	0
小学校	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原																										
返却	110	35	144	191	0	266	0																										
リクエスト	100	35	251	261	0	472	0																										
計	210	70	395	452	0	738	0																										

主要な事務事業	内 容																																
読書普及活動事業	<table><tr><td>中学校</td><td>岡谷西部</td><td>岡谷北部</td><td>岡谷南部</td><td>岡谷東部</td></tr><tr><td>返却</td><td>39</td><td>3</td><td>26</td><td>2</td></tr><tr><td>リクエスト</td><td>38</td><td>14</td><td>58</td><td>30</td></tr><tr><td>計</td><td>77</td><td>17</td><td>84</td><td>32</td></tr></table> (2) 1・2年生学級文庫「おかやとしょかんアネックス」の新設 絵本や様々な分野の本を市内1・2年生の全学級に30冊ずつ置き「おかやとしょかんアネックス」として利用してもらうことで、子どもたちが本を身近に感じられる環境を整備した。本の交換は1か月毎とし、エプロンシアター（童話などのエプロン人形）も併せて貸し出した。 ・開始時期 令和2年12月末～ ・配架学級数 26（3クラス×1校×2学年、2クラス×4校×2学年、1クラス×2校×2学年） ・貸出冊数 1,560冊 3 おはなしの森シリーズ <table><tr><th>営、行 事</th><th>実 施</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>おはなしの森 ちいさなおはなしの森 日曜日のちいさなおはなしの森</td><td>毎週土曜日 毎月第3火曜日 9月20日・11月29日</td><td>376人</td></tr><tr><td>第32回としょかん子ども読書まつり ・びのび、たのしき、本とふれあう「こども図書館」 ・午後のスペシャルおはなし会</td><td>11月1日</td><td>170人 59人 111人</td></tr><tr><td>クリスマス特集おはなしの森 ・絵本及び大型絵本の読み聞かせ、 ブラックパネルシアター</td><td>12月19日</td><td>20人</td></tr></table> ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月末まで中止。 4 「うち読でエコ読」事業 ・広報への掲載、うち読本コーナーの設置 5 ファーストブックプレゼント事業（9～10か月児健診時配布） 配布数 241冊 6 ファーストチョイスブック（セカンドブック）事業（新規事業） 3歳児を対象に初めて本を「自由に選び」「借りる」機会を創出し、本の楽しさから読書習慣の定着と読書を通じた豊かな感性の醸成を図るため、	中学校	岡谷西部	岡谷北部	岡谷南部	岡谷東部	返却	39	3	26	2	リクエスト	38	14	58	30	計	77	17	84	32	営、行 事	実 施	参加人数	おはなしの森 ちいさなおはなしの森 日曜日のちいさなおはなしの森	毎週土曜日 毎月第3火曜日 9月20日・11月29日	376人	第32回としょかん子ども読書まつり ・びのび、たのしき、本とふれあう「こども図書館」 ・午後のスペシャルおはなし会	11月1日	170人 59人 111人	クリスマス特集おはなしの森 ・絵本及び大型絵本の読み聞かせ、 ブラックパネルシアター	12月19日	20人
中学校	岡谷西部	岡谷北部	岡谷南部	岡谷東部																													
返却	39	3	26	2																													
リクエスト	38	14	58	30																													
計	77	17	84	32																													
営、行 事	実 施	参加人数																															
おはなしの森 ちいさなおはなしの森 日曜日のちいさなおはなしの森	毎週土曜日 毎月第3火曜日 9月20日・11月29日	376人																															
第32回としょかん子ども読書まつり ・びのび、たのしき、本とふれあう「こども図書館」 ・午後のスペシャルおはなし会	11月1日	170人 59人 111人																															
クリスマス特集おはなしの森 ・絵本及び大型絵本の読み聞かせ、 ブラックパネルシアター	12月19日	20人																															

主要な事務事業	内 容
読書普及活動事業	オリジナルキャラクター付き図書館利用カード及びアニバーサリーカードをプレゼントし読書体験型事業を９月（３歳児健診時）より実施した。 引換券配布人数２０５人、実施者数 ８２人 ７ としょかん子ども読書まつり ・関係１１団体と協力し、１１月１日に開催。 参加人数延べ １７０人 ８ 職員派遣等による普及活動 ・乳幼児学級、乳幼児サークル、９～１０か月健診での読み聞かせ等 実施回数 ５回 参加者数 １５５人 ９ んいぐるみのおとまり会 １１月２１日～２２日 参加人数１０人 １０ まちかど図書館事業 ・市内公共施設に設置（ロマネット、諏訪湖ハイツ、生涯学習活動センター、勤労青少年ホーム、市役所ロビー、市民総合体育館、美術考古館、岡谷市民病院前バス停） １１ 図書リサイクル事業（読書サークル協議会との協働事業） ・実施日：９月２７日 ・来館者延べ １２１人 リサイクル図書数 １，２１３冊 １２ 本の福袋 １月５日～２３日 １７２冊 １３ 図書館 DE 講座（兼テーマブックスコーナー※特設コーナー設置期間） ・食育月間 ５月３０日～６月２５日 ・男女共同参画週間 ６月２７日～７月３０日 ・岡谷市防災の日 ６月２７日～７月３０日 ・健康増進月間 ９月１１日～９月２４日 ・自殺予防週間 ９月１１日～９月２４日 ・世界アルツハイマー月間 ９月１１日～９月２４日 ・自殺対策強化月間 ２月２７日～３月２５日 １４ はつらつ来（らい）ぶらり事業 高齢者の方々に本への関心をもっていただくため、いきいきライフコーナー（大活字本・年金等シニア向けの書棚）を設置した。 １５ 「岡谷図書館公式ツイッター」の運営 SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用し、新コーナーの紹介やイベントの案内、その他あらゆる情報等を掲載し、幅広い層へ市立図書館の認知度向上を図った。 ・ツイート数 １９３ツイート ・閲覧回数 １８４，８４１回

主要な事務事業	内 容
読書普及活動事業	16 読み聞かせ活動用機材整備事業（新型コロナウイルス感染症対応事業） コロナ禍における読書活動を支援するため、携帯型パーティションとハンズフリータイプの拡声器を9月補正予算にて各23個購入し、読書活動団体や学校等に貸し出した。 ・パーティション貸出件数及び台数 10件 延べ107台 ・拡声器貸出件数及び台数 16件 延べ282台 (675,099円)
図書館情報ネットワークシステム管理事業	諏訪地域公共図書館情報ネットワークシステムの維持管理を行った。 (4,525,201円)
指定文化財管理事業	1 市管理の指定史跡梨久保遺跡、姥ヶ懐古墳、唐櫃石古墳、スクモ塚古墳、広畑遺跡の草刈、アメシロ駆除等の管理を行った。 2 市指定文化財保護事業では東堀区へ補助金交付要綱に基づき文化財の保護に要する経費について補助金を交付した。 ・東堀区正八幡宮拝殿修繕工事 493,000円 (626,565円)
旧林家住宅管理事業	1 施設の維持管理、公開を行った。 ・旧林家住宅応急修繕事業実行委員会負担金を交付した。 1,403,893円 2 施設を活用した行事を開催した。 ・10月31日 岡谷工業高校茶道部による茶会 23人 ・10月31日～11月1日 小原流岡谷の会による伝統文化いけ花親子教室発表会 延べ101人 ・11月3日 文化の日に無料公開 47人 ・2月25日～4月12日 雛人形の展示 3 新型コロナウイルス感染症対応 ・休館 4月5日～5月31日 ・4月29日のシルクフェア中止により無料公開を中止にした。 (6,110,354円)
旧山一林組製糸事務所管理事業	1 施設の維持管理、公開を行った。 2 施設を活用した行事を開催した。 11月3日 文化の日に無料公開 24人 3 新型コロナウイルス感染症対応 ・休館 4月5日～5月31日 ・5月5日の無料開放を中止した。 (714,543円)

主要な事務事業	内 容
旧山一林組製糸事務所管理事業	1 施設の維持管理を行った。 2 窓木製建具等修繕工事を実施した。 請負業者 株式会社 サイト 工 期 令和2年4月20日～7月10日 請負金額 7,688,340円 3 建物1・2階を岡谷絹工房として施設の活用を図った。 (9,506,076円)
有形文化財保護・保全事業	1 6月30日 岡谷市文化財保護審議会を開催した。 2 生涯学習課分室・公用車両の管理を行った。 (4,761,105円)
遺跡発掘調査事業	1 個人住宅等小規模開発・公共事業に伴う試掘調査を実施した。 ・調査件数 10件 1,040㎡ 2 (仮称)諏訪湖スマートインターチェンジ整備事業に伴う発掘調査を実施した。 ・小坂上垣外遺跡 32㎡ ・円道久保遺跡 142㎡ (11,817,266円)
塩嶺野外活動センター管理事業	自然環境の中で野外活動や宿泊を通して、豊かな情操と心身の健全育成を図るための生涯学習活動施設としての運営を行った。 開設期間 6月1日～10月31日 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開設日を1か月遅らせた。 センターハウスでの宿泊受け入れは開設期間を通して中止した。 キャンプ場は開設当初日帰り利用のみ受け入れていたが、7月10日より宿泊受け入れを再開した。 マレットゴルフ場利用は6月1日から受け入れた。 ・利用者数 502人 (4,697,465円)

第3【スポーツ振興課】

1 概説

スポーツ振興課では、令和2年3月に策定した第2次岡谷市スポーツ推進計画である「はつらつ岡谷スポーツプラン」における「スポーツに親しみ 夢と感動が生まれるまち」の基本理念のもと、「市民ひとり1スポーツの実現」、「競技力の向上」、「子どものスポーツ機会の充実」、「スポーツ環境の整備・充実」の4つを柱に、前計画（平成27年度～令和元年度）を継承するなかで、これまでの取り組みを一層推進するとともに、すべての市民が「する」「みる」「ささえる」といった様々な形で積極的にスポーツに参画できるように、公益財団法人岡谷市スポーツ協会をはじめとする関係団体等と連携を図り、各種事業を実施した。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症が全国で感染拡大し、市民生活にも大きな影響を及ぼすなか、本市では市民をはじめ利用者等の安全を図るため、4月上旬から5月末までの間、市内のスポーツ施設の全てを閉鎖した。再開にあたっては、施設内の感染予防対策を徹底するとともに、スポーツ施設の使用指針を策定し、感染拡大防止に努めた。

また、市主催のスポーツ大会やイベント、教室を中止または延期するとともに、その他の大会等についても、リスクへの対応が整わない場合には、活動及び開催の中止または延期するなど慎重な対応をお願いした。

その他、昭和56年3月の竣工以来、築40年を迎える岡谷市民水泳プールの長寿命化に向けた大規模改修工事に伴う施設の劣化調査を行ったほか、岡谷市やまびこ国際センター照明制御システム機器改修工事を実施した。

スポーツ施設の利用状況については、新型コロナウイルス感染症の影響による約2か月間のスポーツ施設の閉鎖や市民の感染症に対する不安から、大会やイベント等の中止や延期の対応がなされたほか、個人での施設利用者等も大幅に減少した。

2 実績総括

主要な事務事業	内 容
スポーツ推進委員 活動支援事業	スポーツ推進委員（１３人）によるニュースポーツの普及や市民のスポーツ推進のための行事や事業への協力、障がい者のスポーツニーズの把握に努めた。 なお、参加予定であった大会等のうち、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったものがあった。 ・諏訪地方ヘルスバレーボール大会 ６月（中止） ・体力、運動能力調査 １回 ９月 ・長野県スポーツ推進委員研究協議会 １０月（中止） ・ファミリースポーツプログラム ３回 ８、１０、２月 ・親子で氷上運動会 １回 １１月 ・市民ボッチャ体験会 １回 １２月 ・市民ボッチャ交流大会 １回 ３月 (848, 225 円)
陸上競技場管理事業	市営陸上競技場の利用者が安全で快適に利用できるよう施設の適正な管理に努めた。 なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施予定であった市民陸上大会２大会を中止した。 (17, 031 円)
やまびこ国際スケートセンター管理事業	岡谷市やまびこ国際スケートセンターの管理を株式会社やまびこスケートの森に指定管理者として業務委託を行った。 ・冷凍機エンジン修繕工事 4, 173, 400 円 ・やまびこ国際スケートセンター指定管理委託業務 77, 464, 000 円 ・照明制御システム機器改修工事 4, 180, 000 円 (90, 201, 808 円)
学校体育施設開放管理事業	学校体育施設の利用者が安全で快適に利用できるよう適正な管理運営を行った。 ・市内小中学校体育館、校庭等 (641, 059 円)
アイスアリーナ維持事業	岡谷市やまびこアリーナの利用者が安全で快適に利用できるよう施設の適正な管理を行った。 ・床面改修工事 (2, 090, 000 円)

主要な事務事業	内 容
スポーツ施設管理 事業	市営岡谷球場、岡谷市民湖畔広場、岡谷市民川岸スポーツ広場、岡谷市民総合体育館、岡谷市営庭球場、岡谷市民水泳プールの管理をシンコースポーツ株式会社に指定管理者として業務委託を行った。 なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応として施設を閉鎖した期間などにより、指定管理委託料の精算を行った。 1 主な修繕等 ・市営庭球場人工芝修繕工事 495,000 円 ・市民水泳プール劣化調査委託業務 1,265,000 円 ・スポーツ施設指定管理委託業務 109,796,000 円 ・備品購入（綱引ロープ 大人用 2 本、子ども用 1 本、 アンカープロテクター 4 ケ） 292,000 円 (112,251,098 円) 2 前年度繰越工事 ・市民総合体育館防火設備修繕工事 (1,892,000 円)
スポーツ振興事業	岡谷市教育委員会主催大会、長野県エースドッジボール協会主催大会、各種スポーツ教室を（公財）岡谷市スポーツ協会に委託し開催した。 また、子どもから大人まで多様なスポーツ機会の充実を図るとともに、スケート及びバレーボールの推進に向けた普及や競技力向上のため、各種教室や大会を実施した。 なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定した大会、教室等を中止または定員、回数、時期を変更して実施した。 1 スポーツ大会（主催大会等） 60 大会 1,275,890 円 ・各区対抗体育大会 11 大会（全大会中止） ・市民スポーツ普及大会 37 大会（うち 22 大会中止） 参加者 1,287 人 ・競技力向上大会 9 大会（うち 6 大会中止） 参加者 112 人 ・長野県エースドッジボール協会主催大会 3 大会（全大会中止） 2 おかやファミリースポーツプログラム 451,660 円 ・体験型スポーツイベント 全 4 回（うち 1 回中止） 3 スポーツ教室（主催教室） 1,653,520 円 ・少年スポーツ教室 10 種目 11 教室（うち 7 教室中止） ・女性スポーツ教室 2 種目 2 教室

主要な事務事業	内 容
スポーツ振興事業	・一般スポーツ教室 1 種目 1 教室 (中止) ・市民全般スポーツ教室 3 種目 3 教室 (うち 1 教室中止) ・託児付きスポーツ教室 1 種目 1 教室 4 おかや小学生体育塾 816,000 円 前期 7 回、後期 10 回 各 2 クラス 5 ジュニアアスリートのためのパフォーマンスアップ教室 320,000 円 ・小学生コース 全 15 回 ・中学生コース 全 6 回 6 かがやけおかやキッズ体力アッププログラム事業 1,328,000 円 ・小学生 1、2 年生 26 クラス 各クラス年 6 回派遣 ・指導者講習会 中止 各小学校に資料配布 ・体力向上プラン支援事業 154,000 円 7 スポーツ&健康 高齢者運動促進事業 ・元気いきいき岡谷シニアスポーツデー 4 回 (うち 2 回中止) 参加者 36 人 8 スケート振興事業 2,939,000 円 ・多種目スケート教室 3 種目 3 教室 ・おかやスピードスケートトータルサポートクラブ 初心者～上級者コース 全 30 回 アスリートコース 全 50 回 ・親子で氷上運動会 全 1 回 ・ファミリースケートデー 全 4 回 入場者 259 人 9 バレーボールのまちづくり事業 186,458 円 ・第 19 回岡谷カップ・フレンドシップバレーボール大会 ソフトバレーボールの部 中止 ママさんの部 中止 高校生男子の部 中止 高校生女子の部 参加者 16 チーム 136 人 中学生の部 中止 小学生の部 参加者 20 チーム 190 人 ・中学生男子バレーボール教室 参加者 27 人 ・中学生女子バレーボール教室 参加者 24 人 ・小中学生バレーボール教室 参加者 144 人 (11,729,660 円)

第4【各施策の評価】（教育部門に係る施策評価の抜粋）

岡谷市では、行政評価として毎年、第5次岡谷市総合計画に掲げる基本目標ごとに施策評価を行い、市ホームページを通じて毎年公表しています。

この内、令和2年度の教育部門に係る施策評価の概要は次のとおりです。

施策名 4-1	学校教育の推進							
主な施策の内容	・未来を切り拓く確かな学力の定着 ・地域に根ざしたふるさと学習の推進 ・自立と共生につながる豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実 ・笑顔で安心して学べる教育環境の整備							
施策の目的	生き抜く力と創造力、知的好奇心溢れる心豊かな人づくり							
施策指標の達成状況	施策指標名	単位	元年度	2年度			3年度	5年度
			実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
	学校満足度（小学校）	%	81.4	90.0	85.4	94.9%	90.0	90.0
	指標説明 学校経営概要まとめ（学校へ行くのがとても、或いは概ね楽しいと答えた児童数）							
	学校満足度（中学校）	%	82.8	90.0	86.2	95.4%	90.0	90.0
	指標説明 学校経営概要まとめ（学校へ行くのがとても、或いは概ね楽しいと答えた児童数）							
施策の現状評価	・児童生徒の学力向上に向けて、長野県教育委員会から派遣された主任指導主事と専任の学力向上アドバイザーが連携して、全国学力学習状況調査の結果分析や学校訪問による助言、指導を通じて授業改善に取り組んでいる。 ・子ども総合相談センターを中心に関係機関と連携したチーム支援により、子ども一人ひとりに寄り添ったきめ細かな対応を行っている。							
今後の方向	・「第2期岡谷市教育大綱」、「岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン」の具現化を図り、ものづくりのまち岡谷を担う人づくりに向けて、岡谷スタンダードカリキュラムを柱とした各種学校教育施策を推進する。 ・学校施設等の長寿命化を計画的に推進するとともに、快適な学習環境整備に取り組む。							

施策名 5-1	生涯学習の推進							
主な施策の内容	・生涯を通じた学びの推進 ・青少年の健全育成 ・読書の推進 ・家庭・地域の教育力向上							
施策の目的	市民ニーズに応じた多様な学習機会を提供し、生涯にわたって豊かな人生を送ることができるような自主的、主体的な社会参加を支援する。青少年の健全育成と自立を支援するために家庭、学校、地域と連携し、安全で心豊かに成長できる環境を推進する。							
施策指標の達成状況	施策指標名	単位	元年度	2年度		3年度	5年度	
			実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
	学習講座の参加者数	人	117,928	143,100	53,386	37.3%	143,700	145,000
	指標説明 生涯学習館、公民館における学習講座への年間延べ参加者数							
	図書の貸出冊数	冊	279,438	300,000	207,232	69.1%	300,000	300,000
施策の現状評価	指標説明 図書館、公民館、保育園、幼稚園における図書の年間貸出冊数（視聴覚資料含む）							
	・新型コロナウイルス感染拡大に伴う生涯学習館等施設の休館、事業の休止及び再開後の利用制限等に伴い利用者数が軒並み減少した。 ・生涯学習館をはじめ3地区公民館において、地域の特色を生かした学習活動を推進している。しかし、学習グループの高齢化が進み解散するグループが見られる。 ・図書館では、第3次子ども読書活動推進計画に基づき、学校図書館との連携、1・2年生学級文庫「おかやとしょかんアネックス」の新設などの事業や、生涯を通じて読書に親しむ機会を創出し実施した。							
今後の方向	生涯学習館は中心市街地にある学びの拠点として更なる利用促進を図り、公民館は地域の分館とともに「身近な学び」を推進する。 また、図書館は市民病院の整備後の整った環境で、公民館や学校図書室との連携を深め、子どもや高齢者の読書活動の推進に努める。 また、青少年活動の促進は、岡谷市の将来を担う”ひとづくり”の面から特に優先して取り組む。							

施策名 6-1	スポーツの振興							
主な施策の内容	・市民ひとり1スポーツの実現 ・競技力の向上 ・子どものスポーツ機会の充実 ・スポーツ環境の整備・充実							
施策の目的	生涯にわたりスポーツに親しみ、たくましい心身をもつひとづくりができるよう、「市民ひとり1スポーツ」の実現のため、市民スポーツの一層の推進を図る。							
施策指標の達成状況	施策指標名	単位	元年度	2年度		3年度	5年度	
			実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
	スポーツ施設利用者数	人	277,484	460,000	251,812	54.7%	460,000	460,000
	指標説明 スポーツ施設(市民総合体育館、市民水泳プール、市営庭球場、市営岡谷球場、川岸スポーツ広場、湖畔広場、学校体育施設、やまびこ国際スケートセンター)利用者の合計数							
	週1回以上運動、スポーツをすると回答した人の割合	%	55.2	65.0	52.4	80.6%	-	65.0
	指標説明 市民アンケート調査で「週1回以上運動、スポーツをする」と回答した人の割合							
施策の現状評価	・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、施設の閉鎖期間があったこと、また、大会や教室、イベントの中止や規模の縮小があったため、施設利用回数、利用者数が大幅に減少した。 ・コロナ禍においても、イベントの開催時期、回数、定員、方法等を検討するなかで、岡谷市スポーツ協会等と連携して感染症対策を講じながら、各種大会、スポーツ教室等を実施し、市民ひとり1スポーツの実現を目指した。 ・令和元年度からの高齢者運動促進事業として、昨年度に続き『元氣いきいき岡谷シニアスポーツデー』を65歳以上の市民を対象に、市民総合体育館の一部を無料開放するなどにより、高齢者の運動の機会を促進した。							
今後の方向	・新たに策定した第2次岡谷市スポーツ推進計画である「はつらつ岡谷スポーツプラン」に従った施策を展開する。 ・スポーツ振興事業では、全ての市民がスポーツを「みる」「する」「ささえる」といった様々な形で積極的にスポーツに関われるようスポーツ環境の充実を図る。また、市民ひとり1スポーツの実現のため、岡谷市スポーツ協会等と連携し、市民ニーズ等も把握しながら、各種大会、教室等に取り組む。 ・老朽化したスポーツ施設の計画的な改修事業を実施する。							

施策名 6-2	文化・芸術の振興（教育部分）							
主な施策の内容	・美術考古館の活用 ・文化芸術活動の促進と人材育成 ・文化財の保護・活用と歴史の伝承							
施策の目的	市民の文化芸術活動の活性化を図るために、文化芸術に触れる機会の充実に努め、主体的な活動発表の場を提供する。製糸業にかかわる近代化産業遺産群等や日本遺産に認定された遺跡等を活用し、関係する自治体、団体等と連携した取り組みにより地域の活性化を図る。							
施策指標の達成状況	施策指標名	単位	元年度	2 年度		3 年度	5 年度	
			実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
	美術考古館	人	11,894	12,000	6,651	55.4%	12,000	12,000
	指標説明 美術考古館の3月31日時点における当該年度の入場者数							
施策の現状評価	・新型コロナウイルス感染拡大の影響による各施設の休館、事業の休止及び再開後の利用制限等に伴い、入館者数が減となった。 ・美術考古館は、収蔵展や企画展を開催するほか、来館者等を対象としたワークショップなどのイベントを開催し、ものづくりの体験や芸術・文化等に触れる学習会を行ったが、新型コロナウイルス感染戦の影響による休館等に伴い、入館者が減となった。 ・旧林家住宅では、季節や行事に合わせた展示やイベントを行い、旧渡辺家住宅では、NPO法人郷土学習館運営委員会や旧渡辺家住宅保存協力会により、各種講座など学びの場の提供と適切な住宅管理がされた。							
施策の現状評価	・市民一人ひとりの日々の暮らしを豊かにし、心の充足感、生きる力、他人に対する優しさなどをはぐくむことができるよう、文化や芸術に触れる機会の充実に努めるほか、個人や団体の主体的な文化芸術活動を発表できる場を提供し、文化や芸術への関心を高めることにより、市民の文化芸術活動の活性化を図る。 ・旧林家住宅は、経年劣化による損傷が進んでいるため、必要な修繕や改修を計画的に行っていく。							